

精神医学 第 64 巻 総目次

2022 年 (第 1 号～第 12 号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔特 集〕

超高齢期の精神疾患

- 特集にあたって……………新井哲明…3(1)
- 超高齢期の精神疾患に関するオーバービュー
……………新井哲明…5(1)
- 超高齢期の統合失調症—その生物学的背景を中心に
……………入谷修司…13(1)
- 超高齢期の統合失調症様精神病性障害
……………横田 修・三木知子・山田了士…21(1)
- 超高齢期のうつ病……………馬場 元…31(1)
- 超高齢期の不安障害……………橋本 衛…39(1)
- 超高齢期の慢性疼痛・身体症状症……………西原真理…49(1)
- 超高齢期の睡眠障害……………清水徹男…57(1)
- 超高齢期のてんかん……………赤松直樹…65(1)
- 超高齢期のアルコール問題……………木村 充…71(1)
- 超高齢期のせん妄……………寺田整司…77(1)

精神科におけるオンライン診療

- 特集にあたって……………岸本泰士郎…125(2)
- 日本におけるオンライン診療に関連した政策動向
……………吉村健佑…127(2)
- 遠隔医療に関連した諸外国の政策動向
……………木下翔太郎・岸本泰士郎…137(2)
- 精神科におけるオンライン診療のエビデンス
……………岸本泰士郎・木下翔太郎…147(2)
- 精神科外来でのオンライン診療の実践—高齢者と周産
期の事例を用いて
……………木村 大・五十嵐佑弥・佐藤愛子…157(2)
- Web 会議システムを活用したうつ病の遠隔認知行動
療法の実践
……………佐々木洋平・野上和香・中川敦夫…165(2)
- 遠隔神経心理検査の可能性……………飯干紀代子…175(2)
- 米国における精神科オンライン診療の活用と実践
……………松木隆志…187(2)
- 精神科領域におけるオンライン診療の適切な普及に向
けた課題……………長尾喜一郎・寺師隆平…197(2)
- 医療・ヘルスケア領域における ICT 活用の可能性
……………原 聖吾・桐山瑤子…209(2)

精神神経疾患の治療と QOL

- 特集にあたって……………栗山健一…253(3)
- 精神疾患と QOL ……………木下裕久・大塚俊弘…255(3)
- 統合失調症治療と QOL ……………大森哲郎…263(3)
- うつ病治療における QOL の位置付けとその特徴
……………越川陽介・嶽北佳輝…271(3)
- 双極症の治療と QOL—心理社会的側面から
……………阿部又一郎…283(3)
- 認知症治療と QOL ……………寺田整司…295(3)
- QOL の向上に向けた若年者への不安症治療
……………船渡川智之・根本隆洋…303(3)
- 強迫症治療と QOL
……………向井馨一郎・松永寿人…311(3)
- 身体症状症・疼痛性障害治療と QOL
……………西村勝治…319(3)
- 摂食障害と QOL ……………井野敬子…327(3)
- 不眠医療と QOL
……………伊藤結生・綾部直子・三島和夫…333(3)
- 物質使用障害治療と QOL ……………松本俊彦…341(3)
- 児童青年期の神経発達症の治療と QOL
……………辻井農重…349(3)

家族支援を考える

- 特集にあたって……………金生由紀子…379(4)
- 子どものこころの問題における家族支援
……………長沢 崇・細金奈奈…381(4)
- 妊娠・出産をめぐるこころの問題
……………山下 洋…389(4)
- 認知症高齢者を介護する家族への支援—介護者の主体
性に注目して……………今村陽子…399(4)
- 発達障害のある人の家族への支援
……………吉川 徹…407(4)
- ひきこもり状態の人をかかえる家族への支援
……………波床将材…415(4)
- 統合失調症—家族の立場から……………岡田久実子…423(4)
- 双極性障害の家族支援を考える……………成瀬麻太…431(4)
- 依存症における家族支援……………吉田精次…439(4)
- 思春期・若年成人世代がん患者の家族ケア
……………吉田沙蘭…447(4)
- ヤングケアラーと家族の支援……………青木由美恵…455(4)

精神科診療のピットフォール

特集にあたって……………明智龍男…497(5)

総論

支持的な面接……………青木省三…500(5)

診断……………村井俊哉…506(5)

検査……………岡本泰昌…511(5)

薬物療法—多剤併用に注目して…仙波純一…517(5)

力動的・分析的的精神療法……………衣笠隆幸…522(5)

認知行動療法……………清水栄司…527(5)

電気けいれん療法(ECT)……………野田隆政…532(5)

精神科救急……………澤 潔…537(5)

自殺予防と自殺企図者への対応

……………石橋竜太郎・石井貴男・河西千秋…543(5)

精神科リハビリテーション……………佐藤さやか…551(5)

就労支援や結婚の場合……………池淵恵美…556(5)

コンサルテーション・リエゾンサービス

……………和田 健…561(5)

サイコオンコロジー・緩和ケア—担がん状態を念頭に

置くことの重要性……………明智龍男…567(5)

病名告知……………岡島美朗…572(5)

家族への対応……………香月富士日…578(5)

疾患各論

統合失調症

統合失調症(前駆期またはハイリスク状態)

……………松本和紀…584(5)

統合失調症(初回エピソード)

……………田形弘実・根本隆洋…590(5)

統合失調症(慢性期)……………松田康裕・岩田和彦…594(5)

妄想性障害……………針間博彦…599(5)

緊張病(カタトニア)……………大久保善朗…604(5)

うつ病

うつ病(急性期)……………堀 輝…608(5)

うつ病(回復期・維持期)……………北川信樹…613(5)

いわゆる軽症うつ病……………宮岡 等・宮岡佳子…619(5)

非定型うつ病……………坂元 薫…624(5)

双極性障害

双極性障害(急性期)……………松尾幸治…631(5)

双極性障害(維持期)

……………友利陽子・高江洲義和…638(5)

不安症・強迫症・解離症・身体症状症

社交不安症……………朝倉 聡…643(5)

全般不安症……………大坪天平…649(5)

パニック症……………塩入俊樹…653(5)

強迫症……………中尾智博…659(5)

解離症……………柴山雅俊…665(5)

身体症状症……………中村 敬…670(5)

心的外傷・ストレス関連障害

心的外傷後ストレス障害……………井野敬子…675(5)

急性ストレス障害……………須賀楓介…681(5)

適応障害……………平島奈津子…686(5)

パーソナリティ障害

境界性パーソナリティ障害……………林 直樹…691(5)

自己愛性パーソナリティ障害……………井上幸紀…698(5)

摂食障害

神経性やせ症……………鈴木 太…703(5)

神経性過食症……………野間俊一…708(5)

発達障害

自閉スペクトラム症(小児)……………桑原 斉…713(5)

自閉スペクトラム症(成人)……………岡田 俊…719(5)

注意欠如・多動症(小児)

……………山室和彦・太田豊作…724(5)

注意欠如・多動症(成人)—本当はやりがいのある成人

期 ADHD 診療

今村 明・山本直毅・三宅 通・金替伸治

大橋愛子・田山達之・小澤寛樹・森本芳郎

……………731(5)

認知症

若年性アルツハイマー病……………数井裕光…737(5)

レビー小体型認知症……………出口彩香・藤城弘樹…742(5)

血管性認知症

長田 乾・高野大樹・山崎貴史・加藤文太

……………748(5)

前頭側頭葉変性症……………横田 修…755(5)

睡眠障害

睡眠障害(不眠症)……………吉池卓也…762(5)

睡眠障害(過眠症)……………金子宜之・鈴木正泰…768(5)

物質関連・嗜癮性障害

アルコール使用障害……………真栄里仁・樋口 進…773(5)

抗不安薬・睡眠薬依存

……………稲川祐佳・稲田 健…778(5)

大麻・覚醒剤使用障害

……………沖田恭治・松本俊彦…784(5)

ギャンブル障害……………小林桜児…790(5)

ゲーム障害……………西村光太郎…795(5)

その他

てんかん……………谷口 豪・宮川 希・岩田 遼…802(5)

心身症……………吉内一浩…810(5)

薬剤性精神障害……………宮里勝政…814(5)

認知症診療の新潮流—近未来の認知症診療に向けて

特集にあたって……………数井裕光…833(6)

認知症に対する治療のこれまでと現在—薬物治療を中心に……………	寺田整司…835(6)
アルツハイマー病に対する疾患修飾薬の現状と期待……………	布村明彦…849(6)
近未来の認知症診断における神経画像検査……………	安野史彦…859(6)
血液検査によるアルツハイマー病診断の可能性……………	徳田隆彦・建部陽嗣…867(6)
アルツハイマー病(AD)に類似した非AD認知症疾患……………	山田正仁…877(6)
認知症診療における脳波検査の新たな役割への期待……………	畑 真弘・宮崎友希・池田 学…885(6)
認知症診療における遠隔神経心理検査の現状と今後……………	江口洋子…893(6)
若年性認知症の人に対する事業所における治療と仕事の両立支援……………	小長谷陽子…901(6)
自動運転時代の認知症の人の自動車の利用……………	上村直人…909(6)
認知症の人に対する財産管理支援……………	樋山雅美・成本 迅…919(6)
With コロナ時代の精神医学教育の進歩—卒前教育から生涯教育まで	
特集にあたって……………	井上 猛…947(7)
精神医学教育の役割と変化……………	村松太郎・三村 将…949(7)
医学生に提供することが望ましい精神医学教育の模索……………	市来真彦…957(7)
インターネットを用いた精神医学教育—医療系学生を主な対象として……………	松崎朝樹…967(7)
初期臨床研修における精神科研修の課題と精神科医の役割……………	内野俊郎・比江嶋啓至…975(7)
卒前・卒後のシームレスな精神医学教育……………	藤田博一・黒江崇史…983(7)
精神科専攻医教育の課題と今後……………	上野修一…991(7)
精神科専門医・指導医の生涯教育の課題……………	紫藤昌彦…999(7)
子ども・発達領域における精神医学的知識の普及啓発……………	篠山大明…1007(7)
産業精神保健における精神医学的知識の普及啓発—特に個別事例対応について……………	吉田契造…1017(7)
がん診療における精神医学的知識の普及啓発……………	明智龍男…1025(7)
妊産婦診療における精神医学的知識の普及啓発……………	根本清貴・鈴木利人…1033(7)

ジェンダーをめぐる諸課題を理解する	
特集にあたって……………	鈴木道雄・太田順一郎…1067(8)
LGBTQ+の生きづらさとメンタルヘルスの諸課題……………	石丸徑一郎…1069(8)
当事者の意見(1):LGBT ユース支援の現場から……………	遠藤めめた…1074(8)
当事者の意見(2):性同一性障害の当事者が置かれている社会の現状と課題……………	近藤 歩・山本 蘭…1081(8)
性的マイノリティの子どもをめぐる諸課題……………	佐々木掌子…1089(8)
精神科臨床のさまざまな場面における性的マイノリティ……………	林 直樹…1096(8)
ジェンダーの脳科学……………	康 純…1103(8)
国際診断基準における性別違和・性別不合……………	針間克己…1111(8)
日本精神神経学会「性同一性障害に関する診断と治療のガイドライン」について……………	松本洋輔…1118(8)
精神科における性同一性障害/性別違和の診断とかわり……………	織田裕行・松岩七虹・山田妃沙子…1127(8)
性別不合のホルモン療法……………	中塚幹也…1135(8)
性同一性障害/性別違和の外科治療(性別適合手術)……………	難波祐三郎…1142(8)
性的マイノリティに関する法政策の現状と課題……………	谷口洋幸…1149(8)
性別不合への精神分析的アプローチ……………	及川 卓…1156(8)
精神医学・医療における「性の問題」—「ジェンダー」と「ダイバーシティ」、そして差別・偏見……………	山内俊雄…1165(8)
学校で精神疾患を「自分のこと」として教育する	
特集にあたって……………	福田正人…1187(9)
学校における精神疾患教育の意義……………	鈴木道雄…1189(9)
教科書における精神疾患に関する記載の変遷—1950～2002年までの保健体育の教科書にみる記載とメンタルヘルスリテラシー教育……………	吉岡久美子・中根 允文…1197(9)
高校における精神疾患授業のあり方—日本学校保健会による精神疾患に関する指導参考資料の紹介……………	小塩靖崇…1207(9)
こころの健康出前授業と、授業教材の作成……………	金田 渉・森島 遼・岡田直大…1215(9)
アットリスク支援の視点からみた学校精神疾患教育……………	桂 雅宏…1225(9)

英国における中高生に対する精神保健教育 ……………吉村優作…1233(9)	関連……………館農 勝…1465(11)
教育現場に赴いて……………宇田川 健…1243(9)	ひきこもりと「トラウマ」……………斎藤 環…1471(11)
学校における精神疾患教育に家族が望むこと ……………岡田久実子…1251(9)	ひきこもりと不登校に関連する睡眠問題 ……………甫母瑞枝…1479(11)
学校における精神疾患教育にきょうだいが望むこと —兄弟姉妹の立場から……………木村諭志…1259(9)	COVID-19 時代の新たなひきこもり—社会的ひきこ もりを量産しないために……………加藤隆弘…1487(11)
学校における精神疾患教育に養護教諭が望むこと ……………吉田真弓…1267(9)	ひきこもり状態にある若年層へのメンタルヘルス支援 ……………野中俊介…1495(11)
教師と精神科医で創る「心の授業」—教育医療連携に よる児童生徒のメンタルヘルス支援の実践報告 ……………藤平和吉・福田正人…1275(9)	家族支援(若者を中心に)……………山根俊恵…1501(11)
精神・神経疾患に併存する過眠の背景病態と治療 マネジメント	中高年代のひきこもりの家族支援 ……………境 泉洋…1509(11)
特集にあたって……………栗山健一…1307(10)	地域支援(地域のリソースの 活用などを含む)……………辻本哲士・大井 健…1515(11)
過眠(病的眠気)の特性・定義……………田ヶ谷浩邦…1309(10)	ひきこもり状態の人へのアウトリーチ ……………東出 香…1523(11)
ナルコレプシーにおける過眠の病態基盤 ……………本多 真…1319(10)	ひきこもり支援とピアサポーター活動—ひきこもりの 長期・高齢化とコロナ禍における変遷 ……………中原玉香・今津浩美・西畑陽介…1531(11)
特発性過眠症の診断を巡って……………井上雄一…1327(10)	家族の立場から……………伊藤正俊…1539(11)
気分障害に併存する過眠 ……………大槻 怜・鈴木正泰…1339(10)	「ひきこもり」の当事者活動からの報告—ひきこもり パラダイム・シフトのために…伊藤康貴…1545(11)
認知症における過眠症状の評価とモニタリング ……………小笠原正弥・三島和夫…1347(10)	死別にまつわる心理的苦痛—背景理論からケアおよび マネジメントまで
不安症・ストレス因関連障害・解離症に併存する過眠 ……………内海智博・栗山健一…1353(10)	特集にあたって……………明智龍男…1571(12)
統合失調症に関連した眠気について ……………水木 慧・小島居 望…1365(10)	死別にまつわる心理的苦痛—通常の悲嘆の概念とその プロセス……………瀬藤乃理子…1573(12)
摂食障害と過眠……………都留あゆみ・松井健太郎…1373(10)	死別による悲嘆をケアすることの大切さ ……………坂口幸弘…1581(12)
自閉スペクトラム症に併存する過眠 ……………北島剛司…1381(10)	死別後にみられる精神症状の評価と診断—DSM-5 と ICD-11 の相違も含めて ……………岡村優子・篠崎久美子…1587(12)
ADHD に併存する過眠……………伊東若子…1391(10)	大切な人との死別を経験した遺族の「成長」に関する 一考察—死別を経験することにより人は成長し得る のか……………大岡友子・清水 研…1597(12)
パーキンソン関連疾患に併存する過眠 ……………藤田裕明・鈴木圭輔…1399(10)	死別のニューロサイエンス ……………吉池卓也・栗山健一…1605(12)
脳炎・腫瘍・外傷における過眠 ……………小野太輔・神林 崇…1409(10)	死別を見据えたがん患者の家族ケア ……………竹内恵美…1613(12)
ひきこもりの理解と支援	自死遺族のケア—遺族から臨床精神科医に望むこと ……………岡 知史・田中幸子・斎藤智恵子…1619(12)
特集にあたって……………金生由紀子…1435(11)	親との死別を経験した子どものケア ……………亀岡智美…1625(12)
ひきこもり問題の理解と支援・総論 ……………近藤直司…1437(11)	統合失調症患者は、死別をどのように体験するか？ ……………岡島美朗…1631(12)
ひきこもりと精神疾患(特に不安症、強迫症など) ……………向井馨一郎・松永寿人…1445(11)	グリーフケア外来での遺族支援
発達障害とひきこもりに関連する社会的要因の検討 ……………平生尚之…1451(11)	
不登校とひきこもりの関連……………小野善郎…1457(11)	
ひきこもりとネット・ゲーム依存など行動嗜癖との	

伊藤嘉規・三宅康子・利重裕子・明智龍男

……………1637(12)

遺族の精神心理的苦痛に対する非薬物療法のエビデンス—精神保健専門家が実施する遺族ケアプログラム

……………浅井真理子・竹内恵美…1645(12)

死別後うつ病、複雑性悲嘆に対する薬物療法の

エビデンス……………阪本 亮・蓮尾英明…1655(12)

遷延性悲嘆症に対する認知行動療法

……………中島聡美・伊藤正哉…1661(12)

家族・遺族の心理的苦痛に対する診療ガイドライン

……………松岡弘道…1669(12)

〔展 望〕

注意欠如・多動症(ADHD)と自閉スペクトラム症(ASD)—小児の併存例の診断と治療を中心に

太田豊作・堀江純子・鈴木千尋・難波佑貴

飯田順三・氏家 武……………83(1)

デジタルバイオマーカーを用いたメンタルヘルス研究の現状と展望

高橋史也・橋本里奈・安達滉一郎・黒沢拓夢

太田一実・滝沢 龍……………357(3)

小児期トラウマによる気分不安定化

……………吉村 淳・鈴木映二…463(4)

〔研究と報告〕

自閉スペクトラム症傾向を有する人の職場における対人関係とメンタルヘルスに関する研究—いじめ被害とそのサポートに注目して

中森祥文・谷 里子・柴田康順・内山登紀夫

……………95(1)

医療観察法入院処遇クライシス・プラン作成研修プログラムの開発と効果検証

野村照幸・森田展彰・村杉謙次・大谷保和

斎藤 環・平林直次……………219(2)

大学生におけるうつ病自己評価尺度(CES-D)のうつ病の判別精度とカットオフ値

……………高階光梨・佐藤 寛…927(6)

成人期注意欠如多動性障害(attention deficit-hyperactivity disorder: ADHD)における sluggish cognitive tempoの検討

岩見有里子・林 若穂・花輪洋一・青柳啓介

中村 暖・佐賀信之・小島 睦・宇野宏光

長塚雄大・田中有咲・岩波 明……………1039(7)

〔ミニレビュー〕

日本における摂食障害とその社会文化的要因の変遷

—国際摂食障害雑誌掲載の系統的スコーピングレ

ビューの解説……………中井義勝・任 和子…105(1)

〔短 報〕

Cox 比例ハザードモデルを用いた精神科救急入院パスにおけるクリティカルインディケーターの分析

松原拓郎・岡崎勇樹・長谷部憲一・上山陽子

鈴木勝彦……………231(2)

二人組精神病(感応精神病)の幼児例

……………水馬裕子・神崎洸一・田宮 聡…1053(7)

COVID-19 感染を契機に急性一過性精神病性障害を発症し、自殺企図し措置入院した1例

黒岩 創・福田陽明・三角純子・阪下健太郎

正本秀和……………1173(8)

脳葉・深部(混合型)脳卒中と多発性微小出血を認めた脳小血管病—脳小血管病による多彩な臨床症状と脳画像所見の検討:1症例報告

……………林 真弘・小林克治…1285(9)

〔試 論〕

医療刑務所における出口支援の現状と展望

……………岡村麻梨佳・奥村雄介…1551(11)

再任用制度下のメランコリー親和型うつ病

……………秦 毅…1679(12)

〔資 料〕

精神科診療所の外来患者における睡眠障害および睡眠薬処方現状と不眠の自己評価

赤坂 史・赤坂 邦・赤坂 正・岡田和丈

貞廣荘太郎……………1417(10)

〔紹 介〕

精神科デイケアにおける双極性障害当事者によるピアミーティング

有川雅俊・加藤伸輔・阿瀬川孝治・杉村めぐみ

吉家 洋……………235(2)

〔追 悼〕

長谷川和夫先生を偲んで……………本間 昭…483(4)

〔「精神医学」への手紙〕

所見と診断の乖離について……………細川 清…936(6)

細川 清先生へのお返事……………山越尚也…937(6)

〔書 評〕

臨床研究 21 の勘違い……………吉村芳弘…454(4)

精神科シンプトマトロジー—症状学入門 心の形をどう捉え、どう理解するか……………熊木徹夫…481(4)

日本語版 ASQ-3【質問紙ダウンロード権付】—乳幼児発達検査スクリーニング質問紙

……………小枝達也…485(4)

ジェネラリストのためのがん診療ポケットブック

……………上田剛士…1032(7)

〈講座 精神疾患の臨床〉6『てんかん 睡眠・覚醒障害』……………菊知 充…1051(7)

医学英語論文 手とり足とり

いまさら聞けない論文の書きかた

……………齋藤 琢…1296(9)

トラブルを未然に防ぐカルテの書き方

……………川崎誠治…1529(11)

そこが知りたかった！ 精神科薬物療法のエキスパートコンセンサス……………稲垣 中…1677(12)